

第7回 日本ユング心理学会（JAJP）研修会のご案内

主催：日本ユング心理学会

日時：2020年9月6日（日）12：00-16：45

会場：オンサイト/京都アスニー（京都市中京区聚楽廻松下町9の2）
オンライン/ZOOM

ご挨拶

すでにご承知の通り、当学会では、2012年4月の設立と同時に「認定心理療法士」資格の認定を開始し、以降、すでに51名の方がこの資格を取得されました。

この資格の創設は、それぞれの学会が認定する専門資格の役割が今後増すであろうという予測のもとで、ユング心理学に基づく心理療法家の育成・認定を目指すものです。またユング派分析家資格の要件のほぼ半分にあたるもので、手の届きやすい資格であると同時に、将来の分析家資格取得にもつながるものです。

2014年度より、本学会資格研修委員会では、会員の方々の参加を優先させつつ、心理臨床を実践しておられる方々にも広く門戸を開き、臨床の質を高めていくための研修機会を提供することを目的とし、第7回日本ユング心理学会研修会を企画いたしました。

内容といたしましては、本学会認定心理療法士資格をもつ講師による、理論と技法、双方の面でユング心理学の「基礎」を学ぶ分科会と、特定のテーマを設定した「事例検討」の分科会となっております。今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、オンラインでの聴講も選択可能といたしました。

奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

2020年7月吉日

日本ユング心理学会
資格研修委員長 河合 俊雄

<開催要領>

1. 定員：180名

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、会場に直接来場いただく「オンサイト」と、ZOOMでご視聴いただく「オンライン」聴講が選択可能な混合開催といたします。

2. 参加資格：以下の条件のいずれかを満たす方

- ①日本ユング心理学会会員
- ②心理臨床の実践に職業として携わっている方
- ③臨床心理学を専攻する大学院生

3. 参加費：学会員：4,000円 非会員：7,000円 大学院生（非会員）：5,000円

4. 研修内容：以下の6グループに分かれ、分科会を行います。

セッションⅠ（12：00-14：15）/セッションⅡ（14：30-16：45）

(1) セッション I (12:00-14:15)

● 〈事例検討1〉 河合 俊雄(京都大学 こころの未来研究センター)

オンサイト/オンライン

「幼児期、昔の夢と見立て・セラピー」

心理療法において、初回などで最早期の夢や昔の夢が語られ、それが見立てにとって重要なことが多く、またセラピーのプロセスに関連することもある。そのような夢と現在の夢や心理的問題さらにプロセスとの関連を、事例に即して検討したい。事例募集します。

※この分科会では、参加者からの事例発表を募ります。

ご希望の方は、申込フォームに100字程度の事例の概要をご記入ください。

● 〈事例検討2〉 川戸 圓(川戸分析プラクシス)

オンサイト/オンライン

「バウムテストの誕生について考える～ユング心理学とバウムテストの関係について～」

私たち心理臨床家がよく用いるロールシャッハテスト、バウムテストはいずれも20世紀前半に生み出されたものである。いずれもスイスにおいてである。この分科会では、バウムテストに焦点を当てて、なぜこのテストがこの時期に生まれることになったのか、その背景を探りたい。そこには C.G.ユングのシンボル(象徴)についての洞察が深く関わっていると思われる。それについて論じた上で、演者の自験例の1つから、数枚のバウムを用いて、象徴論的な見方を明らかにしたい。

参考文献:『バウムテスト・第3版』 Karl Koch 著、岸本寛史・中島ナオミ・宮崎忠男訳 誠信書房 2010年
『哲学の木』 Carl Gustav Jung 著、老松克博・工藤昌孝訳 創元社 2009年

● 〈基礎1〉 豊田 園子(豊田分析プラクシス)

オンサイト/オンライン

「プレイセラピーの真髄とセラピストの役割」

大人のセラピーと違い、子どもと歩むプレイセラピーは、ことばでは表されえない多くのことがなにげない仕草や表情によっても、象徴的な遊びや表現としても、セラピストにごまかしを許さない真剣勝負を迫ってくる。子どもの抱える問題が深ければ深いほど、セラピストは全身全霊を総動員することが必要となってくるだろう。この分科会では、生まれつきの障害を抱えたうえに、養育環境にも恵まれず施設に暮らす、本源的な存在の不確かさをもつ少年のプレイセラピーの事例を発表していただき、プレイセラピーがなしうることとセラピストの役割について考えたい。

事例発表者:倉西 宏 氏

(2) セッション II (14:30-16:45)

● 〈事例検討3〉 岩宮 恵子(島根大学人間科学部)

オンサイト/オンライン

「現代の心理療法とネット」

現代は実際に顔を合わせて行うコミュニケーションよりも SNS による交流のほうが圧倒的に多くなってきている。そしてゲームやスマホ依存の問題も思春期だけでなく、あらゆる年代で問題になってきている。その一方で、ネットがあるがゆえに問題への解決への糸口が見つかる事例に出会うこともある。この分科会では、

心理療法のプロセスのなかで、ネットが意味をもっている事例から、現代の心理療法とネットについて考察していきたい。

※この分科会では、参加者からの事例発表を募ります。

「どんな形でも、ネットが関わっている事例を公募します。」

ご希望の方は、申込フォームに 100 字程度の事例の概要をご記入ください。

● 〈事例検討4〉 田中 康裕(京都大学大学院 教育学研究科)

オンサイト/オンライン

「夢の内在的理解と心理療法」

心理療法を実践していると、例えば、恵まれにくい生育環境に置かれていたとしても、内的には豊かな発展可能性を備えたクライアントに出会うことがよくある。これは逆もまた真であり、この点において、心理療法では、外側の何かに還元するのではなく、出来事に内側から迫ろうとする内在的理解が重要であると言えるだろう。この分科会では、クライアントが報告する夢への内在的アプローチについて検討することを通して、心理療法における内在的理解の在り方について考えたい。

※この分会では、夢が報告された事例発表を募ります。

ご希望の方は、申込フォームに 100 字程度の事例の概要をご記入ください。

● 〈基礎2〉前田 正(常葉大学大学院/ユング派分析家)

オンサイト/オンライン

「臨床現場で役立つ実践的ユング心理学と臨床家としての成長」

ユング心理学は元来、C.G. Jung 自身の臨床経験と自分自身の創造の病に取り組む中から生まれてきました。本分科会では、実践的なユング心理学について分かりやすく解説します。次に、ユング派の先達の臨床事例を基に、具体的にユング心理学の臨床実践を学んでいきます。加えて、臨床家としての成長過程を東洋的職人・名人養成モデルを示しながら体験学習していきます。

5. 参加・発表お申込みについて

右記の「[お申し込みはコチラ](#)」または QR コードから[申し込みフォーム](#)よりお申し込みください。登録が完了しましたら自動返信メールが送信されます。(申し込みフォームは、パソコン・スマートフォン対応)

[お申し込みはコチラ>>>](#)
(申込フォームへ)



*自動返信メールが届かない場合は、日本ユング心理学会事務局 (office@jajp-jung.info) までご連絡ください。

*フォームからお申し込みが出来ない場合は、必要事項を記入の上、メール (office@jajp-jung.info) または FAX (06-7632-4221) にて、日本ユング心理学会事務局までご連絡ください。

必要事項: ①氏名②ふりがな③住所④メールアドレス⑤所属/専攻⑥参加区分(会員・非会員・非会員(大学院生)) ⑦ 臨床心理士番号⑧参加方法(オンサイト/オンライン)⑨参加ご希望の分科会(セッション I・II)⑩事例発表ご希望の分科会⑪事例発表の概要(100 字程度)

***発表申込**締め切り: 2020年8月5日(水)

***参加申込**締め切り: 2020年8月26日(水)

- ・お申込み受付は、原則として先着順とさせていただきます。
- ・事例検討の分科会は、日本ユング心理学会会員を優先して受付いたします。
- ・希望者多数の場合にはご参加いただけない場合もありますので、予めご了承ください。
- ・新型コロナウイルスの感染が確認された場合、保健所等の公的機関から求めに応じて参加者の情報をお伝えする場合があります。
- ・オンラインで参加される場合、音声での発言はできません。質問がある場合は、チャットでのみ受付いたします。
- ・発表者は原則オンサイトでの参加となります。
- ・研修ポイントについて、本研修会への参加は、日本臨床心理士資格認定協会の「臨床心理士教育・研修規定別項」第2条第3項「本協会が認める関連学会での諸活動への参加」の通り、ポイントが付与されます。
 - *参加証は、研修証明書の代わりになりますので、大切に保管してください。
- ・参加証等は、事前に発送いたしません。
- ・申込者本人のみ、ご参加可能です。
- ・各分科会の教室については8月下旬にメールにてお知らせします。Zoom会場については9/4(金)までにメールにてお知らせいたします。

6. 参加費のお振り込みについて

自動返信メールの内容をご確認の上、2020年8月28日(金)までに、以下の口座へお振り込みください。

振込先：三井住友銀行 備後町(びんごまち)支店 普通 1795872 日本ユング心理学会

- ・振込掲載書は領収証代わりになりますので、必ず保管し、当日ご持参ください。
- ・お振り込みは、必ず本人のお名前をお願いします(異なる場合は、事前にご連絡ください)。
- ・納入された参加費は返金できませんので、予めご了承ください。

7. 研修会に関するお問合せ先

日本ユング心理学会 (JAJP) 事務局

住所：〒541-0047 大阪府中央区淡路町4-3-6 新元社内

Fax：06-7632-4221

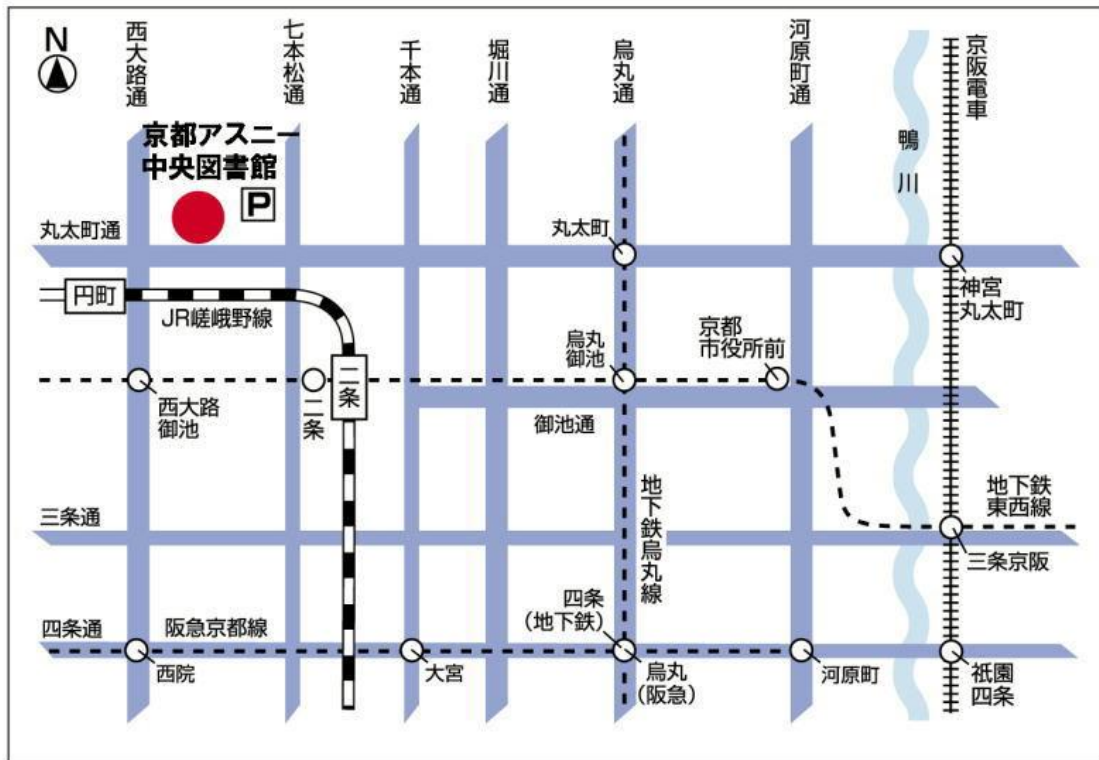
e-mail：office@jajp-jung.info

8. 会場案内

京都アスニー

住所：京都市中京区聚楽廻松下町9の2

URL：<http://web.kyoto-inet.or.jp/org/asny1/top.html>



- JR・近鉄京都駅から
市バス 206/約 22 分→千本丸太町下車 西へ徒歩 400m
JR バス/約 20 分→丸太町七本松下車
- JR・地下鉄二条駅から
市バス 15/約 5 分→丸太町七本松下車
京都バス 61・62・63・65/約 5 分→丸太町七本松下車
JR バス/約 5 分→丸太町七本松下車
- 阪急大宮駅から
市バス 6・46・55・201・206/約 8 分→千本丸太町下車 西へ徒歩 400m
JR バス/約 10 分→丸太町七本松下車
- 阪急西院駅から
市バス 202/約 10 分→丸太町七本松下車
- 地下鉄丸太町駅から
市バス 93・202・204/約 10 分→丸太町七本松下車
- 京阪三条駅から
市バス 15/約 20 分→丸太町七本松下車
京都バス 61・62・63・65/約 20 分→丸太町七本松下車
- 京阪神宮丸太町駅から
市バス 93・202・204/約 15 分→丸太町七本松下車
- JR 円町駅から
市バス 15・93・202・204/約 3 分→丸太町七本松下車
京都バス 61・62・63・65/約 3 分→丸太町七本松下車
JR バス/約 3 分→丸太町七本松下車
- 駐車場 施設利用者 30 分までごとに 100 円
(※ 1 階事務所に駐車券をご持参のうえ、館内利用手続きを行ってください)